



取扱説明書

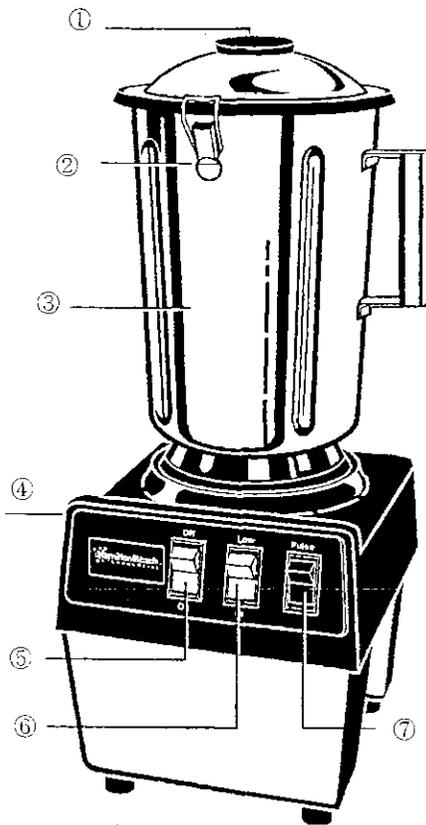
OSAKA CHEMICAL CO. LTD.

Hamilton Beach

## スーパーブレンダー

この度はハミルトンビーチ スーパーブレンダーをご購入いただき誠に有難うございました。本器を正しく事故のないようお使いいただく為に、ご使用前に必ずお読み下さいますようお願い申し上げます。

### 各部の説明



① フィラーキャップ

試料のつぎ足し等に利用、キャップの漏れが出来ます

② 容器フタ

容器を密閉し試料のふきこぼれを防止します、クラン  
ブロックが付き、容器とフタがロック出来ます。

③ 容器

3.8リステノレス製容器

④ パワーユニット

⑤ メインスイッチ

ON/OFFスイッチ、作動と停止を行なうメイン  
スイッチ

⑥ 速度切替スイッチ

高速、低速を切替るためのスイッチ

⑦ パルススイッチ

スイッチを押している時だけ作動します

## 仕様

電 源 AC100V 50/60Hz 650W  
使用温度 5℃～40℃  
回 転 数 Lo-11,500rpm Hi-15,000rpm  
寸 法 228X240X558mm(H)  
重 量 5Kg  
付 属 品 容器3.8L(SUS-304製)カッター組込型1ケ

## 操 作

- ・メインスイッチ⑤をOFFにして下さい。
- ・容器③をパワーユニット④にしっかりとセットして下さい。
- ・容器③に試料を入れ、容器フタ②をし、クランプでフタと容器をロックして下さい。
- ・試料不足又は、試料追加投入の場合はキャップ①を取り、容器フタの穴から試料を投入して下さい。投入後はキャップをして閉じて下さい。
- ・本器のプラグをAC100Vのコンセントに差し込んで下さい。その際には必ずアースをお取り下さい。
- ・高速処理の場合は速度切替スイッチ⑥をHiに、低速処理の場合はLoに合わせて下さい。
- ・パルススイッチ⑤は速度切替スイッチ⑥と連動しており、パルススイッチを押している間だけ作動します。これは始動時の様子や粗砕き、又粉砕不足等の時にマニュアル作動として利用します。
- ・ON/OFFスイッチ⑤をONにすると連続して作動します。

Hamilton Beach

# スーパーブレンダー 容器セットの組立て方法

図 4

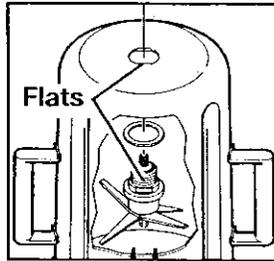


図 5

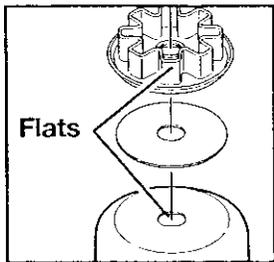
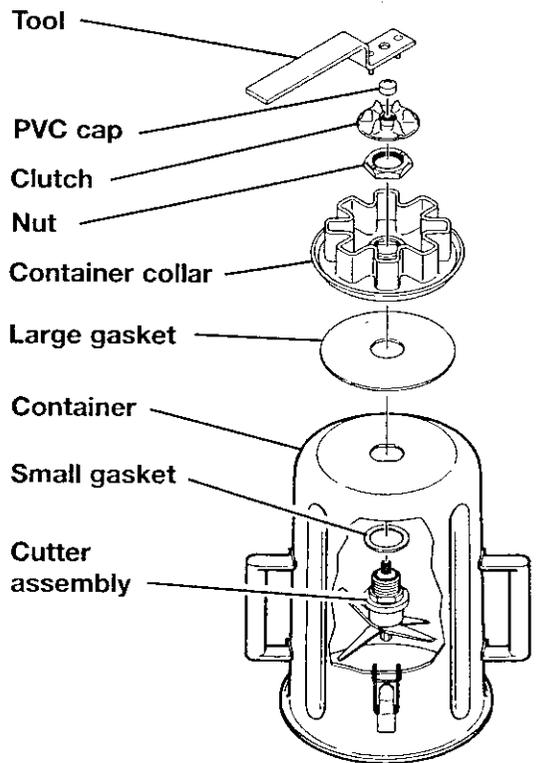


図 6



- 1) カッターアッセンブリーに小ガスケットをセットして下さい。
  - 2) 図④のように容器の穴のフラット面とカッターアッセンブリーのフラット面が一行に並ぶように合わせて、容器の底にカッターアッセンブリー組み込んで下さい。
  - 3) 容器の外側にカッターアッセンブリーをとおして大ガスケットを置いて下さい。
  - 4) 図⑤のように容器の底の上に Container collar を置きカッターアッセンブリーのフラット面と collar のフラット面を合わせて下さい。
  - 5) カッターアッセンブリー シャフトにロックナットをセットしてナットを逆時計回りに手で締め付けます。
  - 6) 備付けの Tool を使ってナットをきつく締め付けます。
  - 7) カッターアッセンブリー シャフトにドライブクラッチを取付けクラッチを逆時計回りに手で締め付けます。その後、Tool と六角レンチを使ってドライブクラッチを締め付けま
- ☆注意☆カッターアッセンブリーは鋭利な刃を持っています。お取扱いはくれぐれもご注意下さい。
- 8) クラッチに PVC キャップを被せて下さい。

Hamilton Beach

# スーパーブレンダー

## 容器セットの分解と洗浄

図 1

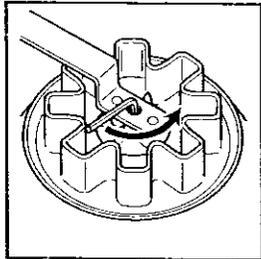


図 2

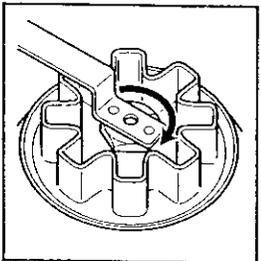
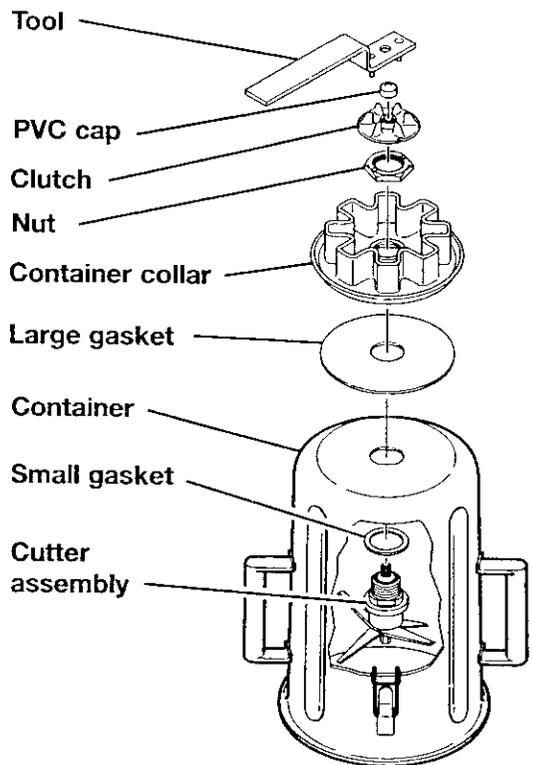


図 3



- 1) 容器を裏返してクラッチ部を上にして下さい。
- 2) クラッチ中央部の黒いPVCキャップを手で取外して下さい。
- 3) 図①のようにクラッチの上に備付けのT o o lを置いて下さい。そのとき、添付の六角レンチをT o o lの真中の穴に差し込んで下さい。六角レンチはカッターアッセンブリーのシャフトの中に入ります。そして六角レンチを逆時計回りに回し、ドライブクラッチをゆるめます
- 4) 次に、クラッチを手で時計回りに回してクラッチを外します。
- 5) 図②のようにロックナットの穴にT o o lのピンをはめこみます。それを時計回りに回してナットをゆるめ、コンテナカラーと大ガスケットを取外します。
- 6) 容器の内側よりカッターアッセンブリーを外し、カッターアッセンブリーから小ガスケットを取外します。

☆注意☆カッターアッセンブリーを決して分解しないで下さい。

- 7) 全ての部品はぬるま湯の石鹼水で洗浄して下さい。その時、ブレードは鋭利な刃をもっていますので注意して取扱って下さい。洗浄後は各部品をよく乾かせて下さい。
- 8) もし容器やカッターアッセンブリーが破損していたなら、至急、取り替えて下さい。決してそのままではご使用にならないで下さい。

## 注意

- ・容器をパワーユニットに取り付ける時は、必ずスイッチをOFFにして下さい。
- ・容器に試料を入れる場合は、規定量の線を上回らないで下さい。(容器容量の約半分を目安にして下さい。)
- ・作動中は常に容器の上に手を添えて保持して下さい。
- ・作動中は容器の中に手や器具を入れないで下さい。
- ・作動中に本体から容器を取外さないで下さい。(危険で故障の原因になります。)
- ・スイッチを入れると容器が異常な動きをする場合は、直ちにスイッチを切って点検を行って下さい。
- ・作動中にカッターが回らなくなったら、直ちにスイッチを切って点検を行って下さい。過負荷のままモーターを作動すると故障の原因になります。
- ・溶剤や使用温度範囲をこえるもの、又非常に硬い試料や粘性の強い試料等のご使用はご遠慮下さい。
- ・長時間の連続運転はご遠慮下さい。
- ・容器から回転刀を外さないで下さい。
- ・本機が正常にもしくは全く作動しない場合は、購入販売店に修理を依頼して下さい。

※上記の注意事項を怠ったりしますと事故につながったり、満足な試料作成が出来ない場合がありますので、必ず守って下さいますようお願い申し上げます。

輸入元

大阪ケミカル株式会社

〒530-0045

大阪市北区天神西町5番17号 アクティ南森町2F

TEL 06-6311-1050 FAX 06-6311-1070

E-mail: info@daichem.co.jp

<http://www.daichem.co.jp>